プロジェクト名:B-FORME 〇〇工場開発システム

機能名: 部署情報

企業名: B-FORME

所属: B-FORME第1Java開発部隊

責任者:

Copyright 2021 B-FORME inc.

プロジェクト名 B-FORME ○○工場開発システム	機能名	機能名  部署情報	作成日	2023年5月17日
プロンエク I: 名 B-I ONIVIE OOエ MH光 ノス / ム	饭配石	印有旧拟	更新日	2023年5月17日

No	年月日	内容	更新者
1	2023年5月17日		
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			

プロジェクト名	B-FORME ○○工場開発システム	機能名	部署

No	クラス名(論理名)	クラス名(物理名)	内容
1	サービス	Bfmk07Service	業務的な処理の実行、またルールチェックやデータの入出力

No	メソッド名(論理名)	メソッド名(物理名)	内容	
1	部署リスト実行	pagination	部署リストを取得する	
2	登録実行	bfmk07Insert	DBへ情報の登録処理を起動する	
3	登録時エラー確認	checkEntryError	登録の処理時にエラーの条件に抵触しているか検証する	
4	登録時エラー文選出	entryErrorElec	登録時のエラーに対応するエラーを受け取る	
5	削除実行	bfmk07Delete	DBの情報の削除処理を起動する	
6	削除時エラー確認	checkDeleteError	削除の処理時にエラーの条件に抵触しているか検証する	
7	削除時エラー文選出	deleteErrorElec	削除時のエラーに対応するエラーを受け取る	
8	Date型変換	strChangeDate	String型の日時をDate型に変換する	
9	ページ情報実行	pageDetail	リストの総数、ページ数を部署情報DTOに渡す	
10	操作権限	opeAuthority	操作権限の有無を判定する	
11	前ページへ遷移	first	部署情報DTOの現行ページの数値を-1する	
12	次ページへ遷移	following	部署情報DTOの現行ページの数値を+1する	
13	最終ページへ遷移	last	部署情報DTOの現行ページの数値を最大にする	

コントローラーでは削除 サービスでは削除実行 リポジトリでは削除処理

 情報	作成日	2023年5月17日
I月和	更新日	2023年5月17日

	備考
り指示を行う。	

備考
ユーザーの操作権限を検索する

プロジェクトタ	B-FORME ○○工場開発システム	機能名	· 如 罢 桂 起	作成日	2023年5月17日
ノロンエクト石	B-T ONWL OO工物用光ノステム	筬配石	即有用報	更新日	2023年5月17日

メンバ変数(論理名)	引数(物理名)	初期值
リポジトリクラス	Bfmk07Repository	

引数 (論理名)		メソッド名(論理名)	引数(特	<b>勿理名)</b>	メソッド名(物理名)
IN	部署情報DTO	部署リスト実行	IN	Bfmk07Dto	nagination
OUT	部署リスト	叩省リヘド天1]	OUT	List	pagination

### ■ ページリストの取得

### [1] 開始番号

A) ページ毎の開始番号を算出する。

### [2] リストの出力処理

A) リポジトリクラスからメソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1	引数2	戻り値
部署リスト処理	INパラメータ:部署情報DTO * 8		部署リスト

#### B) 部署リストを戻り値として設定する

## [3] 処理を完了する。

引数(記	淪理名)	メソッド名(論理名)	引数(	物理名)	メソッド名(物理名)
IN	入力フォーム	登録実行	IN	Bfmk07EntryF orm	bfmk07Insert
IN	部署情報DTO	[豆球天1] 	IN	Bfmk07Dto	billiku/ilisert
OUT	エラー判定		OUT	boolean	

## ■ 登録処理を行うメソッドの呼び出し

# [1] 登録時確認

A) リポジトリクラスのメソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1	引数2	戻り値
登録時確認	INパラメータ:入力フォーム:部署ID		重複IDの判定

<条件:1> 重複IDの判定結果が true の場合

・ 項番[2]の更新処理を実行する

<条件:2> 重複IDの判定結果が false の場合

・ [3]登録処理を実行する

# [2] 更新処理

A) リポジトリクラスからメソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1	引数2	戻り値
更新処理	INパラメータ:入力フォーム	INパラメータ:部署情報DTO	エラー判定

<条件:1> 更新処理が正常に終了した場合

· 引数:メッセージから以下の文を引数:DTOのメンバ変数:メッセージに渡す。

受け取る引数(論理名)	メッセージID	ID内容
INパラメータ:部署情報DTO:メッセージ	mseven017	更新成功

# <条件:2> 更新処理が失敗した場合

・ 引数:メッセージから以下の文を引数:DTOのメンバ変数:メッセージに渡す。

受け取る引数(論理名)	メッセージID	ID内容
INパラメータ:部署情報DTO:メッセージ	mseven015	更新失敗

### B) [4]を実行する

# [3] 登録処理

A) リポジトリクラスからメソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1	引数2	戻り値
登録処理	INパラメータ:入力フォーム	INパラメータ:部署情報DTO	エラー判定

## <条件:1> 登録処理が正常終了した場合

· 引数:メッセージから以下の文を引数:DTOのメンバ変数:メッセージに渡す。

受け取る引数(論理名)	メッセージID	ID内容
INパラメータ:部署情報DTO:メッセージ	mseven017	登録成功

## <条件:2> 登録処理が失敗した場合

· 引数:メッセージから以下の文を引数:DTOのメンバ変数:メッセージに渡す。

受け取る引数(論理名)	メッセージID	ID内容
INパラメータ:部署情報DTO:メッセージ	mseven015	登録失敗

# [4] 処理を完了する。

引数(詞	淪理名)	メソッド名(論理名)	引数(特	物理名)	メソッド名(物理名)
IN	入力フォーム	登録時エラー確認	IN	Bfmk07EntryF orm	ahaal/Entry/Errar
OUT	エラー識別用 配列	・豆鉢はエノ一唯説	OUT	boolean[]	checkEntryError

# ■ 入力形式の確認

### [1] Date型変換

A) 自クラスにあるメソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1	引数2	戻り値
Date型変換	INパラメータ:入力フォーム:適用日		Date型:適用日

# < 条件:1> エラーが起きた場合

・ エラーの報告文を出力する

確認内容	確認対象	該当する場合	
	INパラメータ:入力フォーム:適用開始日	エラー識別用配	
八月フォームに飛足下の文字がないが	INパラメータ:入力フォーム:適用終了日	エノ 誠が用記	

# [2] 入力確認

### A) 以下の入力内容に対する確認を行う

確認内容	確認対象	該当する場合
	INパラメータ:入力フォーム:部署ID	エラー識別用配列[ 0 ] = true
nullであるか	INパラメータ:入力フォーム:部署名	エラー識別用配列[ 2 ] = true
	INパラメータ:入力フォーム:適応開始日	エラー識別用配列[4] = true
重複確認	INパラメータ:入力フォーム:部署ID	エラー識別用配列[1] = true

確認内容	確認対象	該当する場合
部署名が20文字以上且つ略称がないか	INパラメータ:入力フォーム:部署名	エラー識別用配
	INパラメータ:入力フォーム:部署名略称	エノ一畝が用配
開始日が終了日より未来であるか	INパラメータ:入力フォーム:適用開始日	エラー識別用配
開始ロが於」ロより不未じめるが	INパラメータ:入力フォーム:適用終了日	エノ一畝が用配

# [3] 処理を完了する

引数(	論理名)	メソッド名(論理名)	引数(特	物理名)	メソッド名(物理名)
IN	エラー識別用 配列	登録時エラー文選出	IN	boolean[]	ontru Error Eloo
IN	部署情報DTO	豆球時エノー又選出	IN	Bfmk07Dto	entryErrorElec
OUT	エラー判定		OUT	boolean	

### ■ 登録エラー時のメッセージ選出

# [1] エラー文出力

A) エラーマップの要素数分のfor文によるループ処理を行い、該当するエラーIDを選出する。

受け取る引数(物理名)	キー項目(論理名)	キー項目(物理名)	原文
	部署ID未入力	mseven002	所属IDを入力してください。
	部署ID重複	mseven003	入力された部署IDは既に登録さ
	部署名未入力	mseven004	部署名を入力してください。
DTOクラス: message	入力過多	mseven005	部署名を20字以内で入力してく
DIO77X.IIIessage	開始日未入力	mseven006	開始日に日付を設定してくださ
	開始日入力エラー	mseven007	開始日の値が不正です。
	終了日入力エラー	mseven008	終了日の値が不正です。
	時間逆行	mseven009	開始日が終了日より未来日にな

< 条件:1> エラー判定がある場合

· 戻り値のエラー判定にtrueをセットする

# B) 戻り値のエラー判定にfalseをセットする

# [2] 処理を完了する。

引数(詞	論理名)	メソッド名(論理名)	引数(特	物理名)	メソッド名(物理名)
IN	選択リスト[]		IN	List <string></string>	
IN	部署情報DTO	削除実行	IN	Bfmk07Dto	bfmk07Delete
OUT			OUT		

### ■ 削除処理を行うメソッドの呼び出し

# [1] 削除処理

A) リポジトリクラスからメソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1	引数2	戻り値
削除処理	INパラメータ:選択フォーム	INパラメータ:部署情報DTO	エラー判定

< 条件:1> エラー判定がtrueの場合

・ 引数:メッセージから以下の文を引数:DTOのメンバ変数:メッセージに渡す。

受け取る引数(論理名)	メッセージID	ID内容
INパラメータ:部署情報DTO:メッセージ	mseven018	削除完了

< 条件: 2 > エラー判定がfalseの場合

・ 引数:メッセージから以下の文を引数:DTOのメンバ変数:メッセージに渡す。

受け取る引数(論理名)	メッセージID	ID内容
INパラメータ:部署情報DTO:メッセージ	mseven016	削除失敗

# [2] 処理を完了する。

引数(記	淪理名)	メソッド名(論理名)	引数(特	勿理名)	メソッド名(物理名)
IN	選択リスト[]		IN	List <string></string>	
IN	部署情報DTO	削除時エラー確認	IN	Bfmk07Dto	  checkDeleteError
OUT	エラー識別用配列		OUT	boolean[]	CHECKDEIELELIIO

#### ■ 選択形式の確認

### [1] 入力確認

A) 以下の入力内容に対する確認を行う

確認内容	確認対象	違反していた場合
1件以上情報がある事	INパラメータ:選択フォーム	エラー識別用配列[ 0 ]=true
8件以上情報がない事	INパラメータ:選択フォーム	エラー識別用配列[ 1 ]=true

B) リポジトリクラスからメソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1	引数2	戻り値
対象部署IDの確認	INパラメータ:選択フォーム		エラー判定

C) 上記のエラー判定をエラー識別用配列[2]に設定する。

確認内容	違反していた場合
エラー判定	エラー識別用配列[ 2 ]=true

# [2] エラー確認 エラー識別用配列の要素数分for文によるループ処理を行う

A) リポジトリクラスからメソッドを呼び出す。

呼出メソッドネ	引数1	引数2	戻り値
社員確認	INパラメータ:選択フォーム		エラー判定

<条件:1> 所属している社員の検出がされた場合

・ 以下の内容を確認する。

確認内容	確認対象
ユーザーIDがadminであるか	INパラメータ:部署情報DTO:ユーザーID

< 条件: 2 > ユーザーIDがadminに該当する場合

リポジトリクラスからメソッドを呼び出す。

呼出	出メソッド名	引数1
社	員削除修正	INパラメータ:選択フォーム:対象部署ID

< 条件: 3 > 戻り値: エラー判定にtrueが設定された場合

・ エラー識別用配列[3]にtrueを設定する。

<条件:4> ユーザーIDがadminに該当しない場合

エラー識別用配列[4]にtrueを設定する。

・ループ処理を終了する。

## [3] 処理を完了する。

引数(記	論理名) メソッド名(論理名) 引数(物理名)		メソッド名(物理名)		
IN	エラー識別用配列	ᄣᄱᅜᄼᅜᅩᅮᅩᅠᆉᄰᆡ	IN	boolean[]	dalata Cura vClaa
IN	部署情報DTO	削除時エラー文選出	IN	Bfmk07Dto	deleteErrorElec
OUT	エラー判定		OUT	boolean	

#### ■ 削除エラー時のメッセージ選出

#### [1] エラー文出力

A) エラー識別用配列の要素数分のfor文によるループ処理を行い、該当するエラーIDを選出する。

受け取る引数(物理名)	キー項目(論理名)	キー項目(物理名)	原文
	削除未選択	mseven010	削除する部署を選択され
	過剰選択	mseven011	規定以上の部署数が選択
部署情報DTO: message	架空ID入力	mseven012	存在しない部署IDが選択
	ユーザー更新時エラー	mseven013	ユーザー変更時にエラ-
	職員確認	mseven014	選択されている部署に罪

< 条件:1> エラー判定がある場合

・ 戻り値にtrueをセットする

B) 戻り値のエラー判定にfalseをセットする

### [2] 処理を完了する

引数(論理名)		メソッド名(論理名)	引数(特	物理名)	メソッド名(物理名)
IN	String : 日付	Doto刑亦協	IN	String	strChangeDate
OUT	Date : 日付	Date型変換	OUT	Date	stronangeDate

### ■ フォームで受け取った日付の型の修正

# [1] Date型変換

A) 引数として受け取ったString型の日付をDate型に変換する。

< 条件:1> 変換に失敗した場合

· 戻り値のDate:日付にnullを持たせる。

# [2] 処理を完了する。

引数(論理名)		メソッド名(論理名)	引数(特	勿理名)	メソッド名(物理名)
IN	部署情報DTO	。	IN	Bfmk07Dto	naga Datail
OUT		ページ情報実行	OUT		pageDetail

## ■ リストのデータ総数や最大ページ数の取得

### [1] ページ情報獲得

A ) リポジトリクラスからメソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1	引数2	戻り値
ページ情報処理			ページ情報[]

## [2] 情報調整

A) 戻り値:ページ情報[2]を確認する

<条件:1> 0の場合

・ ページ数を-1する。

# [3] 情報保存

A) 部署情報DTOにデータ総数と調整したページ数を渡す。

受け取る引数	渡す情報
INパラメータ:部署情報DTO:listDataSum	データ総数
INパラメータ:部署情報DTO:maxPage	ページ数

# [4] 処理を完了する。

引数(論理名)		メソッド名(論理名)	引数(物理名)		メソッド名(物理名)
IN	部署情報DTO 操作権		IN	Bfmk07Dto	opeAuthority
OUT	権限の判定	製定 判定		boolean	opeAuthority

# ■ 操作権限を確認する

# [1] 権限の確認準備

A) リポジトリクラスからメソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1	引数2	戻り値
ユーザー情報処理	INパラメータ:部署情報DTO		ユーザー情報[]

B) String型の数字で管理されている操作権限フラグをintに変換する

# [2] 権限確認

A) 複数の要素を確認する。

確認内容	確認対象	該当する場合	
部署IDが総務部に属するか	戻り値:ユーザー権限情報[]:部署ID	梅限の判定にtruoを設定	
操作権限フラグがあるか	戻り値:ユーザー権限情報[]:操作権限フラグ	権限の判定にtrueを設定	
権限フラグがadmin相当か	戻り値:ユーザー権限情報[]:操作権限フラグ	権限の判定にtrueを設定	

・ 権限が無い事を通達するメッセージIDを部署情報DTOに設定する。

受け取る引数(論理名)	メッセージID	ID内容
INパラメータ:部署情報DTO:メッセージ	mseven001	権限判定

### [3] 処理を完了する。

引数(論理名)		メソッド名(論理名)	引数(物理名)		メソッド名(物理名)
IN	部署情報DTO	前ページへ遷移	IN	Bfmk07Dto	first
OUT		削へ一クへ危例	OUT		11151

## ■ 1ページ目への変更処理

# [1] 現行ページ更新

A) 下記の内容を確認する。

確認内容	確認対象	
現行ページが0と同じ数か	INパラメータ:部署情報DTO:現行ページ	

< 条件:1> 現行ページが0と同じ数の場合

- ・ 項番 B)の処理を実行せず終了する
- B) 現行ページから-1した数値をDTOクラスの現行ページに更新する
- [2] 処理を完了する。

引数(論理名)		メソッド名(論理名)	引数(物理名)		メソッド名(物理名)
IN	部署情報DTO	最終ページへ遷移	IN	Bfmk07Dto	loot
OUT		取形パーク・ヘ色的	OUT		last

# ■ 最終ページへの変更処理

- [1] 現行ページ更新
  - A) 下記の内容を確認する。

確認内容	確認対象
現行ページが最終ページと同じ数か	INパラメータ:部署情報DTO:現行ページ
	INパラメータ:部署情報DTO:最終ページ

< 条件:1> 現行ページが最大ページと同じ数の場合

- ・ 項番 B)の処理を実行せず終了する
- B) 最大ページの数値を現行ページに更新する。
- [2] 処理を完了する。

引数(論理名)		メソッド名(論理名)	引数(物理名)		メソッド名(物理名)
IN	部署情報DTO	次ページへ遷移	IN	Bfmk07Dto	following
OUT		人へ   	OUT		Tollowing

### ■ 次ページへの変更処理

## [1] 現行ページ更新

A) 下記の内容を確認する。

確認内容	確認対象		
現行ページが最終ページと同じ数か	INパラメータ:部署情報DTO:現行ページ		
現1  ハーフが取於ハーフと同じ数が	INパラメータ:部署情報DTO:最終ページ		

< 条件: 1> 現行ページが最大ページと同じ数の場合

- ・ 項番 B) の処理を実行せず終了する
- B) 現行ページから+1した数値を部署情報DTOの現行ページに更新する
- [2] 処理を完了する。

列[3]=true

列[6]=true

れています。

ださい。

い。

っています。



引数2	戻り値
INパラメータ:部署情報DTO	エラー判定

れていません。 Rされています。 Rされています。 -が発生しました。 我員が属しています。

プロジェクト名	○○会社製品開発システム	機能名	部署
---------	--------------	-----	----

No	設定値	区分	メッセージ
1	mseven001	報告	操作権限がありません。
2	mseven002	エラー	所属IDを入力してください。
3	mseven003	エラー	入力された部署IDは既に登録されています。
4	mseven004	エラー	部署名を入力してください。
5	mseven005	エラー	20字未満で部署名略称を入力してください。
6	mseven006	エラー	有効日(FROM)に日付を設定してください。
7	mseven007	エラー	有効日(FROM)の値が不正です。
8	mseven008	エラー	有効日(TO)の値が不正です。
9	mseven009	エラー	有効日(FROM)が有効日(TO)より未来日になっています。
10	mseven010	エラー	削除する部署を選択されていません。
11	mseven011	エラー	規定以上の部署数が選択されています。
12	mseven012	エラー	存在しない部署IDが選択されています。
13	mseven013	エラー	ユーザー情報の更新時にエラーが発生しました。
14	mseven014	エラー	件の選択されている部署に職員が属しています。
15	mseven015	エラー	登録処理時にエラーが発生しました。
16	mseven016	エラー	削除処理時にエラーが発生しました。
17	mseven017	報告	登録処理が完了しました。
18	mseven018	報告	削除処理が完了しました。

 	作成日	2023年5月17日
I Ħ ŦIX	更新日	2023年5月17日

備考